

## LD等通級指導教室（なのはな） 自立活動学習指導案

日 時 平成29年9月5日（火） 5校時

場 所 なのはな教室

授業者 教諭 柴山佑美

1 活動名 話す、聞く、読む 「文を正しく読もう」

2 活動について

(1) 児童について

3年女児MとAは、通常学級に在籍し、週に1時間LD等通級指導教室（以下通級教室）で指導を受けている。二人とも学年相応の語彙があり、自分のペースでおしゃべりをするのが好きである。しかし、文章をすらすらと読むことや複雑な話を聞いて理解することは苦手である。また、生活面では、場面を見て状況を理解することが困難なときがあり、友達とのトラブルも時々ある。

(2) 教材について

教科書の文章を正しく読めるように、デイジー教科書を用いる。また、児童が集中して活動できるような教材を取り入れ、①読む力を付けるビジョントレーニング、②話す・聞く・読む・書く活動、③SSTという順で行う。この学習の流れはいつもだいたい同じにすることで、児童の心理的安定を図る。

(3) 指導について

通級教室では、子どもの状況を見立て、支援方針を明らかにして指導・支援することを目標としている。支援方法を考えるとき、『得意をいかす』『苦手面を補う』『苦手面を育てる』という視点を持ち、できない子ではなくて、こうしたらできる子に育てていくことを目指している。

① 状況の整理

実態 背景		読むのがゆっくり	聞きもらしがある	友達とトラブルがある
困 難 を 生 じ る 背 景	M	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ やや斜視である</li> <li>・ 姿勢が崩れやすい</li> <li>・ 集中力に欠ける</li> <li>・ 苦手意識がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知覚推理指標が低い</li> <li>・ 単語は理解しているが、複数の指示では聞き取れない</li> <li>・ 気が散りやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面を見て状況を理解することが苦手</li> <li>・ 人との距離が近すぎる</li> <li>・ 友達の行動が気になり注意を繰り返す</li> </ul>
	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空間認知に課題がある</li> <li>・ 苦手意識がある</li> <li>・ 姿勢が崩れやすい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知覚推理指標が低い</li> <li>・ 分からなくても黙っている</li> <li>・ 早合点が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場面を見て状況を理解することが苦手</li> <li>・ 友達の行動が気になりすぐに注意をする</li> </ul>

② 指導の手立て

実態 視点	読むのがゆっくり	聞きもらしがある	友達とトラブルがある
得意を いかす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味がある短文を選び、読む練習</li> <li>・カルタやカードで楽しく読む経験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短文で話す</li> <li>・学習の流れを一定にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまくいく相手とうまくいく活動</li> </ul>
苦手面を 補う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジジー教科書で音読</li> <li>・テスト前にその範囲をデジジーで通読</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の指示のときは、部分に分ける</li> <li>・短く書いて伝える</li> <li>・注目したのを確認してから話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見ただけでは理解できない部分を言葉で説明</li> </ul>
苦手な面を 育てる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読む力アップのためのビジョントレーニング</li> <li>・空間認知を高める活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分からないときの聞き方を教える</li> <li>・かかわり合う活動を設ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSTゲーム</li> <li>・友達との距離の取り方を教える</li> <li>・ルールのあるさまざまな遊びを体験する</li> </ul>
教室での 合理的配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テスト時間の延長</li> <li>・音読箇所の予告</li> <li>・待てる集団を作っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別に声掛け</li> <li>・短文で話す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びに行く前の声掛け</li> <li>・席を相性の良い人の近くに</li> </ul>

3 自立活動の重点目標【関連する指導要領「自立活動」の内容】

- (1) 文を正確に読むことができる。【4環境の把握(2)、6コミュニケーション(3)】
- (2) 話を聞いて理解することができる【4環境の把握(2) 6コミュニケーション(5)】
- (3) 適切な言葉で話すことができる。【6コミュニケーション(5)】
- (4) 他者の意図や感情を理解することができる【3人間関係の形成(2)】
- (5) 状況を理解し、変化に対応することができる【2心理的な安定(2)】

4 指導計画

	指導内容
ビジョントレーニング 認知機能を高める活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読む力をつけるビジョントレーニング(ひらがな、数字、漢字)</li> <li>・手遊び(勝負○! あっち向いてホイ等)</li> <li>・前後左右にステップ</li> <li>・東西南北にステップ</li> </ul>
話す・聞く・読む・書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介</li> <li>・音読発表会の練習</li> <li>・読み合い、聞き合い、感想交流</li> <li>・デジジー教科書での音読</li> <li>・リーディングトラッカー(ドーナツシート)を使って音読</li> <li>・既習漢字の読みをカードで練習</li> <li>・教科書以外のいろいろなお話を読む</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字カルタ、ことわざカルタ、おもしろカルタ等</li> <li>・読み取り、言葉のきまり、漢字等のプリント</li> </ul>
S S T	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかよしすごろく</li> <li>・スマイル言葉カード</li> <li>・よいことカルタ</li> <li>・S S T絵カード</li> </ul>

## 5 本時の指導

### (1) 目標

- ・文を正しく読むことができる。
- ・適切な言葉で話すことができる。
- ・ルールを守って仲良く活動することができる。

### (2) 研究とのかかわり

#### 【学び合いを深める工夫】

- ・話を最後まで聞き、自分の考えを適切な言葉で表現するために、ペア学習を取り入れる。
- ・やるべきことが分かるように視覚支援を行う。(タイムタイマー、学習の流れの提示、振り返りの視点など)
- ・児童ができるだけ自分たちで準備や片付けができるように、場の設定を工夫する。

#### 【表現する力を高める工夫】

- ・かかわりながら進んで自分の思いや考えを話せるように、教材提示の仕方を工夫する。(選択する、相談する、前回とタイムを比べる、対戦するなど)
- ・自分のがんばりや友達のよさについて発表することで、学習意欲と達成感を得られるようにする。

(3) 展開

	学習活動	支援上の留意点 ○研究内容とのかかわり<評価>	教材・教具
と ら え る 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいさつ</li> <li>学習の流れを確認する</li> </ul> 1 今日のめあて <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">文を正しく読もう</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の準備ができるまで温かく見守る。</li> <li>学級と同じあいさつの仕方で授業を始める。</li> <li>活動の見通しを短い文で話す。</li> </ul> ○やるべきことが分かるように視覚支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイムタイマー</li> </ul>
活 動 す る 37 分	2 ビジョントレーニング  3 読む、書く等の活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>デージー教科書で音読</li> <li>読みやすくするシートを使って音読</li> <li>個別問題をする</li> <li>好きな詩を音読し、感想を話す</li> </ul> 4 SST <ul style="list-style-type: none"> <li>漢字カルタをする</li> <li>なかよしすごろくをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知機能や眼球運動を高める指導をする。</li> <li>ペア学習に合った座席配置にする。</li> <li>一人はタイムを計る係をする。</li> </ul> ○ペア学習を取り入れる。  ○音読に対する苦手意識を減らすために、デージー教科書を用いる。  <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書へスムーズに移行できるよう、本人に合ったシートを使う。</li> <li>集中できるよう静かに話す。</li> </ul> ○児童が得意とする短文の教材を用いる。 <評価> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>文を正しく読むことができる。</li> <li>適切な言葉で話すことができる。</li> </ul> </div> ○準備や片付けはなるべく児童が行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを確認する。</li> <li>5枚以上リードしたら2m先からスタートする。</li> </ul> ○友達づきあいを楽しくする方法を教師と共に考える。 <評価> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>ルールを守って仲良く活動することができる。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーニングシート</li> <li>ストップウォッチ</li> <li>パソコン</li> <li>シート等</li> <li>プリント</li> <li>詩の教材</li> <li>漢字カルタ</li> <li>なかよしすごろく</li> </ul>
ま と め る 3分	5 活動を振り返る <ul style="list-style-type: none"> <li>振り返る</li> <li>あいさつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分がかんばったこと・友達のよかったこと」という視点を与える。</li> <li>児童の言葉で、本時の学習について振り返る。</li> </ul>	